

平成22年3月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成22年1月22日

上場会社名 養命酒製造株式会社
 コード番号 2540 URL <http://www.yomeishu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成22年1月29日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東名

(氏名) 塩澤 太朗

(氏名) 田中 英雄

TEL 03-3462-8125

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	9,956	△9.4	1,847	△14.3	2,059	△13.9	1,219	△19.8
21年3月期第3四半期	10,990	—	2,155	—	2,390	—	1,520	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	38.84	—
21年3月期第3四半期	47.97	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	33,848	30,266	89.4	1,006.06
21年3月期	34,925	31,100	89.0	984.06

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 30,266百万円 21年3月期 31,100百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	18.00	18.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,100	△4.6	1,760	△25.2	2,000	△23.5	1,170	△32.3	37.25

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 33,000,000株 21年3月期 33,000,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 2,916,233株 21年3月期 1,395,823株

③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 22年3月期第3四半期 31,405,268株 21年3月期第3四半期 31,689,907株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間(平成21年4月1日から平成21年12月31日まで)におけるわが国経済は、一部に持ち直しの動きが見られたものの、雇用情勢は厳しさを増しており、所得環境の悪化により個人消費が低迷し、先行き不透明な状況が続いております。

当社の関連業界におきましては、生活防衛意識の高まりによる生活者の節約志向や、業種・業態を越えた企業間競争の激化、流通業界における再編等、一層厳しさが増す状況が続いております。

このような状況の中で、当社は、「生活者の信頼に応え、豊かな健康生活に貢献する」ことを経営理念とし、「少子高齢化社会に即した成長戦略の実現により企業価値を高める」ことを基本方針に、第2次中期経営計画(平成19年4月から平成23年3月まで)の主要戦略である「新たな成長事業の推進」の具現化に向けた各施策に積極的に取り組むとともに、「養命酒」事業の収益構造の維持に努めました。

「新たな成長事業の推進」の各施策につきましては、長野県諏訪市における当社保有地の有効活用を図り、飲食や物販事業を通して生活者の皆様に安全で健康的な食やサービスの提供を目指した健康生活提案型複合施設を、生活者の皆様の「暮らしの和」を意味する「くらすわ」と命名し、平成22年4月開業に向けた準備に取り組みました。

また、酒系市場におきましては、消費者ニーズの多様化に対応した独自のハーブリキュールカテゴリーの開拓を目指し、薬味酒「養命酒」を全面リニューアルし、13種類のハーブのリキュール「ハーブの恵み」を発売することを決定し、平成22年3月の発売に向けた販売体制の強化に取り組みしました。

なお、「薬用 養命酒」へのニーズの補完を目指し、平成21年9月に一部地域(福岡県、山口県、佐賀県)における先行販売を開始した、大正製薬株式会社との共同開発によるドリンク剤「リオン」につきましては、取扱店舗数の拡大に努めました。

国内の「養命酒」事業につきましては、各施策の費用対効果等の再検証による広告活動の見直しを行い、テレビや新聞、ウェブ、交通広告等、様々な媒体をより効率的に活用し、東洋医学における「未病」という概念の定着を図るとともに、年齢や性別に限定することなく「冷え」や「疲れ」の改善に対する提案を行いました。また、10月から12月における集中的なテレビスポット広告の実施や、広告と連動した店頭における販売促進活動を展開したものの、改正薬事法の影響や予想以上に厳しい消費環境により、「養命酒」の国内売上高は9,401百万円(前年同期比8.8%減)となりました。

海外の「養命酒」事業につきましては、既存の東南アジア諸国を中心として各国の市場環境に即したマーケティング活動を展開し、「養命酒」の理解と知名度の向上に向け、取扱店舗の拡大や店頭における販売促進活動の強化に努めたものの、「養命酒」の売上高は314百万円(前年同期比25.0%減)となりました。

以上の結果、主力商品「養命酒」の売上に不動産賃貸収入及びその他の売上が合算いたしまして、その売上高は9,956百万円(前年同期比9.4%減)となりました。また、利益面につきましては、経費の見直しを行うとともに広告宣伝費等の節減に努め、営業利益は1,847百万円(前年同期比14.3%減)、経常利益は2,059百万円(前年同期比13.9%減)、四半期純利益は1,219百万円(前年同期比19.8%減)となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末における総資産は、前期末に比べ1,076百万円減少し、33,848百万円となりました。

流動資産は、前期末に比べ1,202百万円減少し、10,697百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が1,087百万円増加した一方で、自己株式の取得等により現金及び預金が1,336百万円、譲渡性預金の償還等により有価証券が1,000百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は、前期末に比べ125百万円増加し、23,150百万円となりました。これは主に投資有価証券が1年内償還予定となる国債の流動資産への振替等により1,156百万円減少した一方で、設備投資等により有形固定資産が546百万円、投資その他の資産(その他)に含まれる長期預金が1,100百万円それぞれ増加したことによるものであります。

流動負債は、前期末に比べ159百万円減少し、2,431百万円となりました。これは主にその他に含まれる未払費用が274百万円増加した一方で、未払法人税等が323百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前期末に比べ82百万円減少し、1,150百万円となりました。これは主にその他に含まれる長期預り金が75百万円増加した一方で、繰延税金負債が187百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前期末に比べ834百万円減少し、30,266百万円となりました。これは主に自己株式が1,260百万円増加したことにより株主資本が609百万円、その他有価証券評価差額金が224百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前期末に比べ1,436百万円減少し、4,023百万円となりました。

営業活動の結果増加した資金は、713百万円(前年同期比16.0%増)となりました。これは主に税引前四半期純利益1,990百万円、減価償却費566百万円、売上債権の増加額1,087百万円、未払費用の増加額276百万円及び法人税等の支払額1,101百万円等によるものであります。

投資活動の結果減少した資金は、322百万円(前年同期比40.6%減)となりました。これは主に定期預金の払戻による収入(預入と払戻の純額)800百万円、有形固定資産の取得による支出1,096百万円等によるものであります。

財務活動の結果減少した資金は、1,827百万円(前年同期比174.7%増)となりました。これは主に自己株式の取得による支出1,260百万円、配当金の支払額566百万円によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成21年10月23日発表の通期の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定す

る方法によっております。

③ 法人税等の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限
定する方法によっております。

- (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 【四半期財務諸表】
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,253,269	3,589,816
受取手形及び売掛金	3,943,786	2,856,104
有価証券	3,400,225	4,400,341
商品及び製品	304,040	343,894
仕掛品	148,461	162,224
原材料及び貯蔵品	326,724	282,242
その他	321,098	265,071
流動資産合計	10,697,606	11,899,696
固定資産		
有形固定資産	7,707,483	7,160,542
無形固定資産	151,043	204,291
投資その他の資産		
投資有価証券	10,734,046	11,890,763
その他	4,561,207	3,772,835
貸倒引当金	△2,899	△2,899
投資その他の資産合計	15,292,353	15,660,698
固定資産合計	23,150,880	23,025,532
資産合計	33,848,487	34,925,229
負債の部		
流動負債		
買掛金	255,831	253,115
未払法人税等	242,565	565,714
賞与引当金	108,484	260,156
その他	1,824,905	1,512,737
流動負債合計	2,431,785	2,591,723
固定負債		
繰延税金負債	95,985	283,057
退職給付引当金	28,818	—
役員退職慰労引当金	50,850	50,850
その他	974,864	899,301
固定負債合計	1,150,518	1,233,208
負債合計	3,582,304	3,824,931
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,650,000	1,650,000
資本剰余金	676,680	676,680
利益剰余金	30,596,081	29,945,190
自己株式	△2,850,651	△1,589,918
株主資本合計	30,072,110	30,681,952
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	194,072	418,345
評価・換算差額等合計	194,072	418,345
純資産合計	30,266,183	31,100,297
負債純資産合計	33,848,487	34,925,229

(2)【四半期損益計算書】
【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	10,990,804	9,956,180
売上原価	3,372,807	3,074,514
売上総利益	7,617,996	6,881,666
販売費及び一般管理費	5,462,235	5,033,748
営業利益	2,155,760	1,847,918
営業外収益		
受取利息	59,335	48,647
受取配当金	171,128	149,938
その他	24,546	31,719
営業外収益合計	255,010	230,305
営業外費用		
支払利息	17,408	18,182
その他	2,515	707
営業外費用合計	19,923	18,890
経常利益	2,390,847	2,059,333
特別利益		
固定資産売却益	102,076	645
特別利益合計	102,076	645
特別損失		
固定資産除却損	27,817	49,773
投資有価証券評価損	3,220	19,217
特別損失合計	31,038	68,990
税引前四半期純利益	2,461,885	1,990,988
法人税、住民税及び事業税	931,000	780,000
法人税等調整額	10,846	△8,777
法人税等合計	941,846	771,222
四半期純利益	1,520,038	1,219,765

(3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	2,461,885	1,990,988
減価償却費	561,767	566,320
賞与引当金の増減額(△は減少)	△123,915	△151,672
退職給付引当金の増減額(△は減少)	—	28,818
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△32,750	—
受取利息及び受取配当金	△230,463	△198,585
支払利息	17,408	18,182
有形固定資産売却損益(△は益)	△102,076	△645
有形固定資産除却損	27,817	49,773
投資有価証券評価損益(△は益)	3,220	19,217
売上債権の増減額(△は増加)	△1,533,751	△1,087,681
たな卸資産の増減額(△は増加)	127,998	9,135
仕入債務の増減額(△は減少)	32,520	2,715
未払費用の増減額(△は減少)	201,899	276,974
未払消費税等の増減額(△は減少)	94,965	△28,595
その他	△45,417	136,664
小計	1,461,108	1,631,610
利息及び配当金の受取額	217,447	203,543
利息の支払額	△23,010	△20,703
法人税等の支払額	△1,040,619	△1,101,377
営業活動によるキャッシュ・フロー	614,925	713,072
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,000,000	△1,400,000
定期預金の払戻による収入	200,000	2,200,000
有価証券の償還による収入	1,500,000	500,000
有形固定資産の取得による支出	△400,728	△1,096,683
有形固定資産の売却による収入	181,459	800
無形固定資産の取得による支出	△23,310	△950
投資有価証券の取得による支出	△1,000,342	△525,555
投資活動によるキャッシュ・フロー	△542,922	△322,388
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,050,000	1,050,000
短期借入金の返済による支出	△1,050,000	△1,050,000
自己株式の取得による支出	△91,965	△1,260,732
配当金の支払額	△573,243	△566,498
財務活動によるキャッシュ・フロー	△665,209	△1,827,231
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△593,206	△1,436,547
現金及び現金同等物の期首残高	5,155,388	5,459,816
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,562,181	4,023,269

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期累計期間末における自己株式の残高は、前期末に比べ1,260百万円増加し、2,850百万円となりました。これは主に、平成21年11月19日開催の取締役会における自己株式取得に係る事項の決議に基づき、当第3四半期累計期間末までに当社普通株式1,516,000株を取得したことによるものであります。

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

売上高明細表

(単位：千円)

期 別 内 訳	前第3四半期累計期間 自平成20年4月1日 至平成20年12月31日		当第3四半期累計期間 自平成21年4月1日 至平成21年12月31日		前事業年度 自平成20年4月1日 至平成21年3月31日	
	数 量	売上金額	数 量	売上金額	数 量	売上金額
養 命 酒	K L 7,207	10,729,903	K L 6,523	9,715,808	K L 9,012	13,408,542
(うち輸出分)		(419,120)		(314,530)		(548,477)
不動産賃貸料		121,803		112,445		160,027
そ の 他		139,096		127,926		166,414
合 計		10,990,804		9,956,180		13,734,984

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。